

補充本 127

1. その霊、われらが吸ういき、
霊は生けるながれ歡喜す。
からだいきを吸い込むように、
れいもいきを吸い、生かされる。
2. その霊、われらが吸う息、
なににもまさり重要。
瞬間ごと吸い、いのちを受け、
新鮮なかみに絶えずあずかる。
3. かみは手順経て、空気のように。
いのちあたえる霊と成る。
主のほう富はあふれながる。
われられいにあゆみ主を吸う。
4. その霊はそそぎ出されて、
手順経たかみながれ込む。
いのちあとう主を吸い込み、
栄光のいのち吸い込み、受ける。

1. The Spirit today is the air that we breathe;
Our spirits rejoice in this living inflow.
For just as our body the breath does receive,
So also in spirit to live it is so.
2. The Spirit today is the air that we breathe;
What thing more important than breathing to do?
For breathing each moment, new life we receive,
And God's living freshness is constant and new.
3. For God has been processed, as air now, He's free;
This life-giving pneuma is all that we need.
He's rich and abundant, so plentiful, He,
In spirit to walk is to breathe Him indeed.
4. O, say, aren't you glad that the Spirit's outpoured
And God, fully processed, is flowing in us?
So freely we're breathing this life-giving Lord,
And breathing, receiving His life, glorious!

I. 「究極的に完成された霊」という用語は、その霊が手順を経て、こうして究極的に完成された霊となったことを暗示しています:

ヨハネ7:39 イエスはこれを、彼の中へと信じる者たちが受けようとしているその霊について言われたのである。まだイエスの栄光が現されていなかったため、その霊はまだなかったからである。

ガラテヤ3:14 それは、アブラハムの祝福が、キリスト・イエスの中で異邦人に及ぶためであり、私たちが信仰を通して、約束されたその霊を受け取るためなのです。

A. 聖書の啓示によれば、神の霊は最終的に、究極的に完成された、すべてを含む、複合の霊となりました。

ピリピ1:19 というのは、あなたがたの祈り求めることと、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給を通して、このことが私にとって救いとなることを知っているからです。

B. 究極的に完成された霊に関して、キリスト教の教師たちの側の不注意、無知、不足、誤解、誤った解釈は、最高峰に達しました。こういうわけで、究極的に完成された霊に関する真理が回復される必要があります。

II. 究極的に完成された霊は、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活の過程を経過した後の三一の神です。

A. 三一の神が経過してその霊と成った過程は、エコノミー上の事柄であって、本質上の事柄ではありません:

三一の神は、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活を経過して、手順を経た三一の神の究極的な完成としての、命を与える霊と成られました。本質上、私たちの神は変わることはできません。永遠から永遠まで、彼はご自身の本質において同じままです。しかし三一の神は彼のエコノミーにおいて、手順を経るという意味において変わりました。まず、単に神であった彼は神・人となりました。彼は単に神であったとき、人性を持っていませんでした。しかし彼が神・人となることによって変わったとき、人性が彼の神性に加えられました。しかしながら、これは、神が本質において変わったことを意味するものではありません。その反対に、彼はただ彼のエコノミーにおいて、彼の経緯において変わっただけです。

1. 神が変わるということは決して、本質上のものではありません。それはエコノミー上のものであり得るだけです。

2. 神は彼のエコノミーにおいて、手順を経たという意味において変わりました。神は彼のエコノミーにおいて変わったのですが、本質においては変わりませんでした。

B. 「手順を経た」は、三一の神が神聖なエコノミーの中で経過した段階を指しています。「究極的に完成された」は、過程が完成したことを示しており、「究極的に完成された霊」は、神の霊が手順を経て、究極的に完成された霊となったことを暗示しています。

C. 究極的に完成された霊は、三一の神、人なるイエス、彼の人の生活、彼の死、彼の復活の複合です。 2

Ⅲ. 究極的に完成された霊に関して、三つの主要で極めて重要な点があります：

A. 出エジプト記第30章23節から25節で啓示されているように、神の霊は複合されて、複合の膏油となりました。

出30:23「あなたはまた、最も良い香料を取りなさい。すなわち、流れる没薬五百シケル、かおり高い肉桂をその半分、すなわち二百五十シケル、におい菖蒲二百五十シケル、24 桂枝五百シケルを聖なる所のシケルで取り、またオリーブ油一ヒンを取りなさい。25 あなたはそれを聖なる塗り油に、すなわち香油を調合する者のわざにしたがって複合して、かおり高い膏油に作らなければならない。それは聖なる塗り油である。

B. ヨハネ第7章39節で啓示されているように、復活の中でイエスの栄光が現される前、その霊は「まだなかった」のです：

1. 神の霊は初めからありましたが(創1:2)、「キリストの霊」(ローマ8:9)、また「イエス・キリストの霊」(ピリピ1:19)としてのその霊は、ヨハネ第7章39節の時には「まだなかった」のです。なぜなら、まだイエスの栄光が現されていなかったからです。

2. 主イエスが復活させられたとき、彼の栄光が現されました。この栄光が現されることを通して、神の霊は、肉体と成り、十字架につけられ、復活したイエス・キリストの霊となりました。

ルカ24:26 キリストはこれらの苦しみを受けて、彼の栄光に入るべきではなかったのか？」。

3. 最後のアダムは、すなわち、肉体におけるキリストは、復活の中で命を与える霊と成りました。そのときから、イエス・キリストの霊には、神聖な要素も人の要素もあり、キリストの肉体と成ること、十字架につけられること、復活の実際を含みます。

Ⅰコリ15:45 最後のアダムは、命を与える霊と成ったのです。

復活の中で、肉体における最後のアダムとしてのキリストは、彼の十字架と復活の手順を通して命を与える霊と成られました。後ほど、この命を与える霊はイエスの霊(使徒16:7)、キリストの霊、すなわち、霊なるキリスト(ローマ8:9)、イエス・キリストの霊(ピリピ1:19)、命の霊(ローマ8:2)と呼ばれています。私たちはみな、極みまでの注意を払って、この点を取り上げる必要があります。なぜなら、究極的に完成された霊は、主の回復における主要な項目の、極めて重要な点の一つであるからです。…究極的に完成された霊、神の霊、聖霊は、キリストの神性、人性、死とその効力、復活とその力をもって複合され、命を与える内住する霊となりました。それは、肉体と成り、十字架につけられ、復活したキリストと、手順を経て究極的に完成された三一の神の究極的完成の実際、実現です。主が私たちにこの数十年間において示してくださった以上すべての点は、今日、主の回復において偉大で極めて重要な項目です。

C. 啓示録第1章4節、第4章5節、第5章6節で啓示されているように、その霊は神の七つの霊と見られ、神の御座の前の七つのともし火、また小羊の七つの目として機能します。

啓1:4 ヨハネがアジアの七つの召会に書き送る。恵みと平安があなたがたにあるように。今おられ、昔おられ、やがて来ようとしておられる方から、また彼の御座の前の七つの霊から、

啓4:5 御座からは、いなくとも声と雷鳴とが発している。そして七つの火のともし火が、御座の前で燃えていた。この七つの火のともし火は、神の七つの霊である。

啓5:6 私はまた、御座と四つの生き物の間、長老たちの間に、ほふられたばかりのような小羊が立っているのを見た。それには七つの角と七つの目があった。それは全地に遣わされた神の七つの霊である。

啓示録第1章4節、第4章5節、第5章6節で神の霊は、最終的に七つの霊、すなわち、七倍に強化された霊になりました。それは、暗い時代における召会の墮落を対処するためです。複合され、変貌し、強化された後、神の霊はその霊になりました。それは、手順を経て究極的に完成された神の霊であり、さらには手順を経て究極的に完成された三一の神の究極的完成でさえあります。

IV. 究極的に完成された霊は聖なる息として、復活の中で御子によって弟子たちの中に息吹き込まれました：
ヨハネ20:22 彼はこう言って、彼らの中に息を吹き込んで言われた、「聖霊を受けよ」。

A. ヨハネによる福音書が啓示しているのは、キリストが肉体と成って神の小羊であることと、復活の中で命を与える霊と成ったということです。こうして、キリストは彼の復活の中で、ご自身を究極的に完成された霊として弟子たちの中に息吹き込みました：

1. ヨハネ第20章22節の聖霊は、第7章39節で期待されたその霊であり、第14章16節から17節、26節、第15章26節、第16章7節から8節、13節で約束されたその霊です。このことが示しているのは、主が聖霊を弟子たちの中に息吹き込むことが、別の慰め主についての約束の成就であったということです。

地に落ちて死に、地から成長することが、麦粒を別の新しい生きた形へと造り変えるように、主の死と復活も、彼を肉体からその霊へと変貌させました。彼は肉体にある最後のアダムとして、死と復活の手順を経て、命を与える霊と成られました。彼は御父の具体化であり、その霊は彼の実現、実際です。彼はその霊として、弟子たちの中に息を吹き込みました。彼はその霊として、彼の信者たちの中に受け入れられ、そして生ける水の川々のように、彼らから流れ出ます。彼はその霊として、ご自身の死と復活を通して弟子たちに戻って来て、彼らの慰め主として彼らの中へと入り、彼らの中に住み始められました。

2. ご自身を弟子たちの中に息吹き込んだキリストは、命を与える霊です。

3. その霊を弟子たちの中に息吹き込むことによって、主イエスはご自身を命またすべてとして彼らの中に分け与えました。

4. ヨハネ第20章22節の聖霊は、実は復活したキリストご自身です。なぜなら、この霊は彼の息であるからです。ですから、その霊は御子の息です。

5. 主は命を与えるその霊であり、この霊は私たちの息です。神であった言は、肉体と成って神の小羊となり、復活の中で私たちが吸い込む聖なる息となりました。

Ⅱコリント3:6 神はまた私たちが新しい契約の奉仕者として、資格づけてくださいました。それは、文字ではなく、霊の奉仕者です。なぜなら、文字は人を殺しますが、その霊は人に命を与えるからです。

17 そして主はその霊です。そして主の霊のあるところには、自由があります。

B. 究極的に完成された霊は息として、クリスチャン生活をする私たちにとってすべてです。息、その霊だけが、クリスチャンになり、勝利者になることができます。

私たちは息を分析するのではなく、それを内側へと吸い込んで受けるべきです。残念なことに、今日のクリスチャンの多くは、議論し考察することを知っているだけです。彼らには聖なる息を呼吸する何の経験也没有ありません。A・B・シンプソンは、キリストを吸い込む経験を知っていた人です。彼の詩歌の一つの歌い出しはこうです、「主よ、私に聖霊を吹いて、どのようにあなたを吸い込むかを教えてください」（詩歌210番、全訳）。

クリスチャンであることは、ただ難しいだけではありません。それは不可能です。すべてを含む霊として私たちの中に生きている、手順を経て究極的に完成された三一の神だけが、クリスチャンであることができます。新約が私たちに要求しているものはあまりにも高いのです。例えば、聖が要求しているものは、私たちが生み出すことができないものです。主を賛美します、新約の要求を満たす必要があるのは私たちではなく、それを成就される私たちの中のその霊です。事を自分で行なうのではなく、彼が生きて働いておられるのをただ享受すべきです。その霊だけがクリスチャンであることができ、その霊だけが勝利者であることができます。覚えていてください、その霊は私たちの神、御父、主、贖い主、救い主、牧者、命、命の供給です。

V. 究極的に完成された霊は、神聖で奥義的な領域です。その中へと私たちは入り、その中で私たちは生きることができます：

神聖な交わりは、キリストのからだの中で生きることの実践です。…啓示録第22章20節で主イエスは、「私はすぐに来る」と言われましたが、二千年近くになっても、主はまだ戻っておられません。それは、信者たちが個人主義的で、独立しており、意見があり、分裂的であるからです。信者たちは手綱のない馬のようです。今日、何も彼らを制御しないかのようです。実は、神聖な交わりが信者たちを制御すべきです。

私たちが支配すべき一つのは、神聖な交わりです。…この交わりの中で抑制されることによって、キリストのからだは一の中に保たれ、務めの働きは継続して前進します。私たちは交わりの外にいるとき、あらゆるものがおしまいです。あらゆるものを生かすものは交わりです。私たちは交わることを学ぶなら、多くの益を、特に主の働きの中で受けます。

A. 神聖な三一の三者は、自ら存在し、永遠に存在し、同時同存し、相互内在しています。こういうわけで、父、子、霊は神聖で奥義的な領域です。

三一の神、父、子、霊は、自ら存在し、永遠に存在し、相互内在し、神聖な三一の三が互いに住み合っています。…ヨハネによる福音書第14章10節から11節は、御父が御子の中に具体化され、御子が御父の具体化であって、神聖で奥義的な領域、すなわち三一の神の領域を形成していることを示します。ですから、三一の神ご自身は神聖で奥義的な領域です。

B. 私たちが入る神聖で奥義的な領域は、単に三一の神の神聖で奥義的な領域であるだけでなく、究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域です。

私たちが今日入る神聖で奥義的な領域は、実は単に三一の神の神聖で奥義的な領域であるだけでなく、究極的に完成された霊と霊なるキリストの神聖で奥義的な領域です。

C. 神聖で奥義的な領域としての三一の神ご自身には、「複雑さ」はありませんが、究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域には、多くの「複雑さ」があり、そのすべては私たちにとって祝福です：

1. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中には、神性があるだけでなく、キリストの人性、キリストの死とその効力、キリストの復活とその力もあります。
2. 究極的に完成された霊の、すなわち複合の霊のすばらしい領域の中で、私たちは、必要とするものをすべて持ちます。

D. 私たちはキリストにある信者として、神聖で奥義的な領域としての究極的に完成された霊の中で生き、それを経験することができます：

1. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、私たちは、その霊を唯一の、すべてを含む祝福として受けます。
2. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、私たちは、昇天したキリストの伝達と彼の天の務めの供給を受けます。
3. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、私たちは、神の有機的な救いを経験し、命の中で王として支配します。
4. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、私たちは、神聖な種族の領域としての神の王国の中で生きます。
5. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、私たちは、キリストのからだの中で生きるこの実際である神聖な命の交わりの中で生きます。

神聖な交わりは、キリストのからだの中で生きるこの実際です。…啓示録第22章20節で主イエスは、「私はすぐに来る」と言われましたが、二千年近くになっても、主はまだ戻っておられません。それは、信者たちが個人主義的で、独立しており、意見があり、分裂的であるからです。信者たちは

手綱のない馬のようです。今日、何も彼らを制御しないかのようです。実は、神聖な交わりが信者たちを制御すべきです。

私たちが支配すべき一つのは、神聖な交わりです。…この交わりの中で抑制されることによって、キリストのからだは一の中に保たれ、務めの働きは継続して前進します。私たちは交わりの外にいるとき、あらゆるものがおしまいです。あらゆるものを生かすものは交わりです。私たちは交わることを学ぶなら、多くの益を、特に主の働きの中で受けます。

6. 究極的に完成された霊の神聖で奥義的な領域の中で、私たちは、一を保つために、三一の神とミングリングされます：

ヨハネ17:23 私が彼らの中におり、あなたが私の中におられるのは、彼らが成就されて一となるためです。また、あなたが私を遣わされたこと、あなたが私を愛されたように彼らを愛されたことを、世の人が知るためです。

a. 真実な一は、三一の神の中にあります。

b. 真の一は、信者と三一の神とのミングリングです。

経験(ビジネス・パースン編):

① クリスマンであることは、ただ難しいだけではありません。それは不可能です。新約が私たちに要求しているものはあまりにも高いのです。しかし、主を賛美します。新約の要求を満たす必要があるのは私たちではなく、それを成就される私たちの中のその霊です。事を自分で行なうのではなく、彼が生きて働いておられるのをただ享受すべきです。その霊だけがクリスマンであることができ、その霊だけが勝利者であることができます。

同様に、日本の在職者が正常な召会生活を送ることは困難であるだけでなく、不可能です。このことのゆえに、日本で真に祝福され繁栄している教会はありませんでした。しかし、主に感謝します。人にはできないことも、神にはすべてのことができます。

マタイ19:24 わたしはまたあなたがたに言う。富んでいる者が神の王国に入るよりは、らくだが針の穴を通り抜けるほうがまだ易しい。**25** 弟子たちはこれを聞くと、非常に驚いて言った、「それでは、だれが救われることができるのでしょうか?」。**26** イエスは彼らを見つめて言われた、「それは人にはできないが、神にはすべての事ができる」。

ここでの論点は、あなたが自分の力に頼って在職の勝利者になることは不可能ですが、神は不可能なことを可能にすることができるということです。あなたは信じるあなたの中で働く神の力強い大能の活動がどんなに超越して偉大であるかを知り、経験してください。

② ビジネスライフで困難があるとき、主の御名を呼び、究極的に完成された霊を息として吸い込み、あなた自身の悩みや苦しみを吐き出してください。車のタイヤが空気で満たされていないと、タイヤは機能を果たすことができず、車は走ることができません。同様に、あなたの内側が神聖な空気であるイエス・キリストの霊で満たされなければ、あなたは決して前進することができません。

③ 召会生活は神の王国の生活であり、主の再来をもたらし、千年王国を設立する生活です。
啓11:15「世の王国は、わたしたちの主と彼のキリストの王国となった。彼は永遠にわたって王として支配される」。

従って、在職の勝利者になろうとするあなたには、サタンからの様々な反対や攻撃があります。それは、サタンの王国がひっくり返されようとしているので、サタンが抵抗しているのです。サタンに打ち勝つために、あなたには以下の二つの秘訣が必要です。

i. 神の言葉をあなたの中に住まわせることにより、あなたは強くなることができます。

Ⅰヨハネ2:14 若者たちよ、わたしがあなたがたに書き送ったのは、あなたがたが強くあり、神の言があなたがたの中に住んでおり、あなたがたが邪悪な者に打ち勝ったからです。

ii. キリストのからだ、召会生活の中で、あなたは神の全部具を身に着けて、悪魔の策略に敵対して立つことができます。

エペソ6:10 最後に、主の中で、また彼の力強い大能の中で力づけられなさい。**11** 神のすべての武具を身に着けなさい。悪魔の策略に敵対して立つことができるためです。**12** というのは、わたしたちの格闘は血肉に敵対するものではなく、支配者たちに、権威者たちに、この暗やみの世の主権者たちに、天上にいるあの悪の霊の勢力に、敵対するものだからです。**13** こういうわけで、神のすべての武具を取りなさい。それは、あなたがたが邪悪な日にあって抵抗することができ、またすべてのことをやり抜いた後も、なお立つことができるためです。

聖書通読:

2016年1月から、神戸に在る教会では、新旧約聖書(フットノートを含む)を2年間で読み終える通読表に従って聖書を読みます。通読表は「朝毎の食物」の後ろに付いていますので、それに従ってください。
コロサイ3:16 知恵を尽くして、キリストの言をあなたがたの内に豊かに住ませ、詩と詩歌と霊の歌とをもって、互いに教え戒め合い、恵みをもって、心から神に向かって歌いなさい。**17** また、あなたがたは何をするにしても、言や行ないにおいて、すべての事を主イエスの御名の中で行ない、彼を通して父なる神に感謝をささげなさい。